

[和訳: 参考のために和訳されたものであり、齟齬がある場合英文の書類を正式な書類とします。]

公証のご案内

この書類をハワイ州で登記するためには以下の説明に従って公証を受けることが必要です。

1. 公証人の探し方:

米国内では、職業別電話帳（イエローページ）で調べて下さい。殆どの銀行、セービング&ローン、法律事務所には公証人がいます。注：州法によって弁護士に公証権限を認めている州もあります。

米国外の場合:

- A. ハーグ条約加盟国：ハーグ条約加盟国のリストは次のウェブサイトを確認できます：
http://www.hcch.net/index_en.php?act=states.listing 【日本は加盟国です】 注：「アポスティル（1961年10月5日付ハーグ条約）」のタイトルはフランス語でなければなりません。もし認証が外国語の場合は英訳文を添付しなければなりません。また翻訳者は自分の資格証明書を添付し、その中で「この翻訳は認証の真正且つ正確な翻訳である」ことを証明しなければなりません。アポスティルのサンプルは次のウェブサイトにあります：
<http://hcch.e-vision.nl/upload/apostille.pdf>.
- B. ハーグ条約非加盟国：
- 1) 最も近い米国大使館または米国領事館に行き、認証を求めて下さい；どちらにも認証を執り行う者がいます；
または
 - 2) 地元の公証人を使い、書類を米国大使館または米国領事館に転送し公証人の署名に証明をもらう。

例外：[米国の]軍に所属している者は法務部門の法務オフィサーを使うことも可。テロリスト法の一部として、認証地も公証印も不要。ランク及び軍のカテゴリーを記入すること。

2. **身分証明**：お客様の写真及び署名が含まれている現在有効な身分証明書が必要です。承認される身分証明書の形態は、運転免許証、州身分証明カード、軍身分証明カードまたはパスポートなどです。
注：米国外での認証の場合、公証人及び/又は米国大使館又は領事館に具体的な身分証明の要件について問い合わせ下さい。
3. **署名**：公証人の前で書類の原本及び全てのコピーに黒または青のインクで署名して下さい。注：会社の代表として署名し、会社の書類が社印の押印を義務付けている場合、社印を書類の原本及び全てのコピーに押印すること。
4. **内容の変更**： 書類の内容は変更できません。例外：行間挿入、削除または消去の場合：
 - A. **ハワイにて署名する場合**：公証人が、変更される行の余白部分に公証人のイニシャルを記入。
 - B. **ハワイ以外の場合**：適用する法律に従って、公証人及び/又は署名当事者全員が変更される行の余白部分にそれぞれのイニシャルを記すこと。
5. **書類のチェック**：公証人が署名地、認証、公証印の押印及びもし適用すれば公証人の任期期限を記入したかどうか書類の原本と全てのコピーをチェックして下さい。